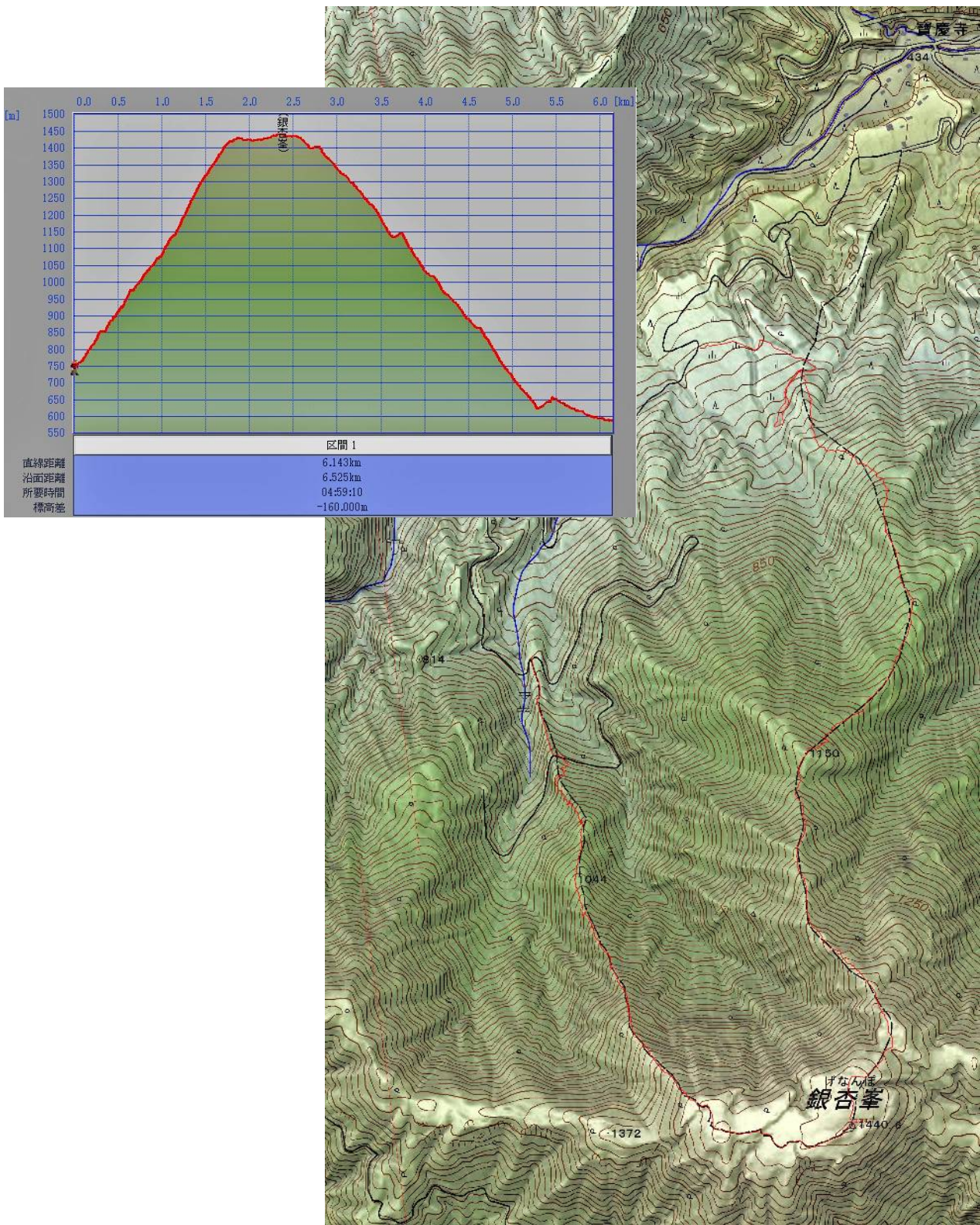


2018年10月22日(月)晴 越美「银杏峰」 山の会例会参加  
参加者10名  
コース距離: 6.5km、 所要時間: 5時間分(休憩含む)

コースタイム: 小葉谷登山口(9:01)→(9:47)P1044→(11:00)極楽平→  
(11:12)银杏峰【食事休憩】(12:01)→(12:43)前山→  
(13:54)名松新道合流→(14:00)下山口

\* 山行軌跡と行程グラフ



アプローチ： 大野市の宿から車を走らせ、茜町のガソリンスタンドで給油してから34号線を走り宝慶寺憩いの森を抜けて小葉谷登山口でみんなを降ろし、車1台を小葉谷名松新道入り口に停めて置く。

山行記： 2日目(10/22)

小葉谷登山口より銀杏峰を目指して登って行く、最初から急登が始まりゆっくりとしか歩けなく皆さんを待たせながら登ることになる。

冠山は多くの登山者とすれ違ったがここでは人には出会っていない、極楽平らからは平坦な登りで銀杏峰山頂に到着しここでも三角点にタッチして健闘を讃え合う。

今日も天候がよく山頂からは遠くまで望む事が出来て360度の展望を満喫できた。

下山は名松新道を使って下ることに、小葉谷コースと違って勾配は緩やかでその分距離が長い、ガイドブックはこのコースは記載されていないが小葉谷コースの急登を避けて登りにも使う方が多いようだ。

名松新道はブナ林の中を歩き紅葉は8分程度であるが今年は綺麗には紅葉していない、前山を越えて下って行くと仁王の松や見返りの松に出会う

松のある所から少し下ると枝道に出会があり車の駐車地へ行けると思い登って行くと登りが続きGPSを確認すると名松新道に沿っての上りで引き返し、名松新道に戻り下ると標識のある分岐に出る。

分岐を下って行くと車を停めた小葉谷名松新道入り口に辿り着く。

もう一台の車を取りに行き小葉谷名松新道入り口に戻り、宝慶寺憩いの森を抜けて県道34号から美濃街道(国道158号)を通り福井ICから高速に入り帰途に就く。



小葉谷登山口



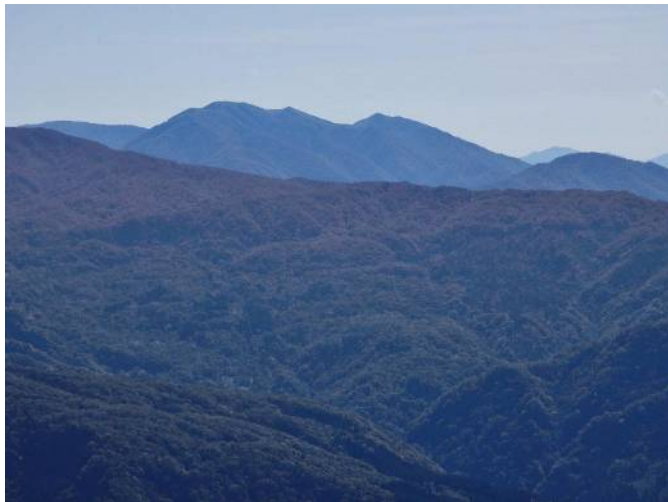
リンドウの花



銀 杏 峰 山 頂



銀 杏 峰 山 頂 からの パノ ラ マ



姥ヶ岳を望む



経ヶ岳を望む



荒島岳を望む

白山を望む

